



向陽だより

杉並区立向陽中学校発行
平成31年1月15日 1月号(通算328号)
<http://www.suginami-school.ed.jp/kouyouchu/>

《教育目標》
◇よく考える人
◇思いやりのある人
◇たくましい人
『人間賛歌』の教育

私の希望

校長 菅野 武彦

正月を田舎で過ごす、少年時代が懐かしく思い出される。農家育ちの私の生活舞台は、小学生までは「畑」や「田んぼ」、そして「山」だった。私のあこがれの場所であり希望の舞台だ。

“野山を駆けずり回る”とはよく言ったものだ。近所の子どもたちと遊びに明け暮れた。でこぼこの田んぼで野球もやった。ただただ楽しかった。中学生になると私の舞台は「学校」に変わった。悪ガキだった私は詰め襟の学生服を着た途端、まともになった。私を変えらるきっかけがあった。それは「野球」と「羞恥心」だ。野球が大好きだった私はプロ野球選手にあこがれた。なれるはずもないのに、私を突き動かす希望となった。また、初めての定期考査で恥をかいたことが私の勉強を変えた。勉強に目標ができ、私を前向きにしてくれた。

私は人として生きていく上で“希望”は絶対に欠かせないものだと思っている。希望とは、何かを実現したいという願いや望みであり、将来に対する期待という意味で使われる。おそらく多くの人が何度となく希望を抱いたり、または失ったりしたことがあるのではないか。向陽中学生の保護者や祖父母も君たちの将来に希望をもっているはずだ。このように希望は生きる上で欠かせないもの。そして、将来に対する大きな夢であったり、目の前の小さな願いであったり、実にさまざまな希望が存在する。

特に、困難が続く時に初めてその存在に気づく、そしてその困難を乗り越えるための希望が欠かせない、と私は思う。人生は楽あれば苦あり。どちらかというとうまくいかないことの方が多いかもしれない。時には失望するようなことも必ずある。私も何度となく失望したり、立ち直れないような絶望感を味わったりしたこともあった。人事を尽くして天命を待っても、必

ずしも報われるとは限らない。落ち込んだり、投げやりになったりすることも必ずある。こんな時に役立つ、助けてくれる希望をもってほしいのだ。

私はこれを“希望のかけら”と呼んでいる。例えば、友達や家族の存在であったり、一生懸命になれる部活動や習い事であったり、はたまた自分の趣味や好きなことなど。こうした希望のかけらが意外にも力を与えてくれるのだ。かけらだから小さくていい。小さくていいから、感動や喜び、笑顔に変えてくれるような希望のかけらをたくさんもってほしい。私にとって向陽中学生は希望である。向陽中学生は大きな存在であると同時に、いつも私を励ましてくれる“希望のかけら”でもある。向陽中学生には日常生活の身の回りにこの希望のかけらをいっぱい見つけほしい。

実はこれを貯めておく場所がある。“希望の器”と呼んでいる。どこにあるかという、人の心の中だ。「皆さんの器は大きいですか、小さいですか。丈夫ですか、弱いですか」。何とこの器は鍛えることができる。人が逆境の中でこそ試され、鍛えられるのだ。将来の夢や願いに向かって人生の歩を進めていく時、多くの困難が待ち受けていることもある。それを乗り越えるために、器いっぱい希望のかけらを貯めておこう。この1年間でどのくらい貯めることができるか。“人として生きることの素晴らしさ”を実感するためにも、この希望のかけらは欠かせないものである。

冒頭の少年時代は人としての私の土台を作ったが、のちに「井の中の蛙大海を知らず」だったことを思い知らされる。大きな失望を味わうが、その失望から救ってくれた“希望のかけら”があった。野山を駆けずり回る私を見守り、大学受験での挫折を支えた“希望のかけら”こそ、働き者の両親だった。親あっての子である。

12月中旬から今日までの主な行事

下高永福青少年育成会 新春凧上げ大会 1月5日(土)

1月5日、晴天に恵まれ、下高永福青少年育成会が主催する新春凧上げ大会が向陽中学校の校庭を会場に開催されました。幼児・児童がお父さんお母さんと手作りの凧を製作し、穏やかな風に乗せて凧を空高く舞い上げていました。向陽中生もたくさん参加し、羽根つきをしたりしてお正月気分を満喫していました。



凧上げをする地域の方と羽根つきをする向陽中生。



凧作りをしている様子。

土曜(ICT)公開授業 1月12日(土)

今年度、2回目のICT公開授業を1月12日(土)の土曜公開授業の1・2校時に実施しました。1年生は1校時に総合的な学習の時間として、24日に実施する校外学習(都内巡り)の事前学習の東京都の史跡や名所についての学習を公開しました。1年生の2校時と2・3年生の1・2校時は各教科の授業でICTを活用した授業を実施しました。



道徳授業地区公開講座 道徳公開授業および意見交換会 1月12日(土)

1月12日(土)の3校時は道徳授業地区公開講座として、各学年「生命の尊さ」を主題とした道徳授業を公開しました。平成31年度には従来の道徳が「特別な教科道徳」に改められ、授業に討論を取り入れること、生徒の実践力を育成することや生徒の学習活動を評価することなどさらなる充実が求められています。向陽中学校では11月に研究発表を行った「主体的・対話的で深い学び」の成果を取り入れながら、ワークシートを活用した授業の工夫など校内研修を進めています。授業後は保護者や地域の方と教員による交換会を開催しました。



1月15日(火)より高橋工業用務員は岡田加代子、荒谷祐治、粕谷一利の3名が勤務いたします。

《今後の予定》(1月~2月) 3年生、個人で、集団で、向陽中生としての力を発揮してください。応援しています。

- 15日(火) 全校朝礼
- 16日(水) 杉教研・研究発表会 ②校時カット
- 17日(木) 一斉委員会・中央委員会
- 18日(金) 漢字検定
- 19日(月) ビブリオバトル
- 24日(木) 1年生 校外学習(都内)
- 25日(金) 英語検定
- 26日(土) ウィンターコンサート
- 28日(月) 生徒会朝礼
- 29日(火) 2年生 スキー教室~2月1日(金)

- [2月]
- 4日(月) 全校朝礼
- 6日(水) 職員会議 昼清掃・ひまわり教室
- 7日(木) 一斉委員会・中央委員会
- 13日(水) 杉教研一斉部会
1年生 理科出前授業~14日(木)
- 15日(金) 小中合同研修 ⑤・⑥校時カット
- 16日(土) 土曜(ICT)公開授業
セーフティ教室
新入生保護者説明会